



第45号

令和7年12月8日
宮城県総合教育センター
情報教育班

生成AIを活用してますか？ NotebookLMで業務の効率化ができる？

Google Workspace for Educationで利用できる生成AIサービスである「Gemini」「NotebookLM」がGoogle Workspaceのコアサービスとなったことに加え、これらの生成AIサービス活用に係る年齢制限等が変更されました。県立学校の教員はこれまでの生成AIサービスのGeminiに加え、令和7年8月13日からはNotebookLMの利用が可能となっています。市町村立学校については、各市町村教育委員会のルールに基づいて、利用できるようになっていますので、ご確認ください。

なお、児童生徒の利用にはGoogle Workspaceの利用に係る承諾書の他に、生成AIサービス利用に係る承諾を保護者からいただくことで利用が可能です。

生成AIは日々進化し、これからも進化すると言われています。生成AIを相棒として、仲良く付き合うことで業務の効率化を図ることができるかもしれません。ぜひ、活用してみてください。

【NotebookLMの特長】

今回は、新しく利用可能となった生成AIサービスNotebookLMを紹介します。

NotebookLMでは、アップロードした資料(PDFデータ、文書、静止画、動画、音声等)やテキスト、Webサイト等を基に、回答を生成してくれるため、利用者が根拠としたい情報を与えることで比較的信頼性の高い回答を生成させることができます。

図1は、NotebookLMに令和7年9月25日に公表された「教育課程企画特別部会における論点整理について(報告)」をアップロードしたものです。



図1 NotebookLMの操作画面(教育課程企画特別部会における論点整理について(報告)をアップロードした例)

【NotebookLMの活用例】

- ① 大量の資料から要点を整理してくれたり、生成された回答の引用元を示してくれるため、内容の確認や意思決定がスムーズに行えたり、複数の情報(データ)を基に情報の整理・分析、まとめることができます。
- ② アップロードした資料を基に、レポートやマインドマップ、音声解説等を作成させることができます。
- ③ ボイスレコーダー等で収録した音声データをアップロードすることで、これまで時間のかかっていた文字起こしをさせることができます。

【NotebookLMの起動方法】

NotebookLMは、県域Google Workspaceアカウント【gs.myswan.ed.jp】でログインするだけで利用することができます。ブラウザでログインした上で、画面右上にある9点ランチャー(9つの点々の集まり)を選択し、下にスクロールすると、NotebookLMのアイコンが表示されます(図2)。

【留意事項】

生成AIで取扱うことができる情報は、自治体や教育委員会等の情報セキュリティポリシーで「個人情報や秘匿情報を含む情報資産をアップロード禁止」としている場合があります。活用前に必ず、各自治体や教育委員会等のルールを確認してください。

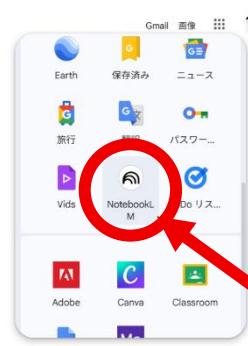


図2 NotebookLMの起動

実践事例紹介

遠隔授業推進パッケージ「えんかくいろいろは」研修会報告 宮城県泉高等学校 教諭 尾形 祥平

宮城県総合教育センターの令和6年度専門研究の教育の情報化研究グループが開発した、遠隔授業推進パッケージ「えんかくいろいろは」をご存じですか。「えんかくいろいろは」は、「えんかく事典」と「研修いろいろは」の2つのコンテンツで構成されています。今年度は、研修パッケージの開発者が県内の学校に赴き、研修会を実施する取組を行っています。今号では、宮城県泉高等学校で実施した研修会について、報告します。



※研修パッケージは、上記二次元コードからご覧になります。

| 研修会実施校 | 宮城県泉高等学校 | 実践の対象 | 教員 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|--|--|------|----|--------|----------|--|------------|----------|--|---------------|----------|--|-----------|------|------|----------|------|------|----------------|--|
| 研修会概要 | <p>夏季休業中に、宮城県泉高等学校で教員研修会を行いました。今回の研修では、「いの段」を先生方に事前視聴していただきました。「いの段」を事前視聴が終えていたため、「ろの段」「はの段」を1時間という限られた時間で行うことができました。「ろの段」では「遠隔授業において起こりうる困りごとに対する解決策を考える」ミッションに2回挑戦し、「はの段」では3つのグループに発表していただくことができました。研修動画の再生速度を1.25倍で再生しました。</p> <p>遠隔授業推進パッケージ「えんかくいろいろは」では、①遠隔授業の背景・現状などを知り、遠隔授業についてイメージすることができる「いの段」、②遠隔授業で起こり得る出来事をロールプレイ体験し、話し合う（振り返る）ことができる「ろの段」、③話し合った考え方やアイディアを発表・共有する「はの段」の研修段階があり、「いの段」「はの段」では、個別での研修が可能です。</p> | <table border="1"> <thead> <tr> <th>研修段階</th> <th>内容</th> <th>研修形態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>いの段 い</td><td>・遠隔教育の背景・現状などを知り、遠隔授業についてイメージする。 ・メッセージしよう!</td><td>集合 個別</td></tr> <tr> <td>ろの段 ろ</td><td>・遠隔授業で起こり得る出来事をロールプレイ体験し、話し合う（振り返る）。 ・ロールプレイ体験をしよう!</td><td>集合 個別</td></tr> <tr> <td>はの段 は</td><td>・話し合った考え方やアイディアを発表・共有する。 ・っぽよう・共有しよう!</td><td>集合</td></tr> </tbody> </table> | 研修段階 | 内容 | 研修形態 | いの段 い | ・遠隔教育の背景・現状などを知り、遠隔授業についてイメージする。 ・メッセージしよう! | 集合 個別 | ろの段 ろ | ・遠隔授業で起こり得る出来事をロールプレイ体験し、話し合う（振り返る）。 ・ロールプレイ体験をしよう! | 集合 個別 | はの段 は | ・話し合った考え方やアイディアを発表・共有する。 ・っぽよう・共有しよう! | 集合 | | | | | | | |
| 研修段階 | 内容 | 研修形態 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| いの段 い | ・遠隔教育の背景・現状などを知り、遠隔授業についてイメージする。 ・メッセージしよう! | 集合 個別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ろの段 ろ | ・遠隔授業で起こり得る出来事をロールプレイ体験し、話し合う（振り返る）。 ・ロールプレイ体験をしよう! | 集合 個別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| はの段 は | ・話し合った考え方やアイディアを発表・共有する。 ・っぽよう・共有しよう! | 集合 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 読者へのメッセージ | <p>遠隔授業推進パッケージ「えんかくいろいろは」に収録されている「えんかく事典」「研修動画」等の動画コンテンツは、教員はもちろんのこと、小学生から高校生までの児童生徒や保護者に見ていただくことを想定して作成しています。</p> <p>これから遠隔授業を受ける児童生徒や、その保護者は、初めての経験に不安感を覚えるのではないかでしょうか。そんなときに、「えんかくいろいろは」を活用し、遠隔授業のイメージを持っていただくことで、その不安感の解消につなげることもできると考えています。</p> <p>遠隔授業を始める前や、困ったときにこそ「えんかく事典」をぜひ、ご活用ください。</p> | <p>これから遠隔授業を始めたい レベル A こんな場面で活用してみよう! 非常に備えて第一步を踏み出したい! これから遠隔授業を始めたい!</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>整理番号</th> <th>対象</th> <th>動画タイトル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A01S</td> <td>【児童】</td> <td>どんなルールが必要?</td> </tr> <tr> <td>A02S</td> <td>【児童】</td> <td>オンライン会議に参加したい</td> </tr> <tr> <td>A03S</td> <td>【児童】</td> <td>接続テストをしたい</td> </tr> <tr> <td>A04S</td> <td>【児童】</td> <td>授業の始まりは…</td> </tr> <tr> <td>A05S</td> <td>【児童】</td> <td>黒板の使える動画を確認したい</td> </tr> </tbody> </table> | 整理番号 | 対象 | 動画タイトル | A01S | 【児童】 | どんなルールが必要? | A02S | 【児童】 | オンライン会議に参加したい | A03S | 【児童】 | 接続テストをしたい | A04S | 【児童】 | 授業の始まりは… | A05S | 【児童】 | 黒板の使える動画を確認したい | |
| 整理番号 | 対象 | 動画タイトル | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| A01S | 【児童】 | どんなルールが必要? | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| A02S | 【児童】 | オンライン会議に参加したい | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| A03S | 【児童】 | 接続テストをしたい | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| A04S | 【児童】 | 授業の始まりは… | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| A05S | 【児童】 | 黒板の使える動画を確認したい | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(編集後記)

今号は、宮城県教育委員会から付与されているGoogle Workspaceで利用可能な生成AIサービスの一つである「NotebookLM」について取り上げました。

大量的資料の内容を確認したり、その要点をまとめたりする場面が少なくないのではないかでしょうか。新しいツールをうまく使いこなし、業務改善を図ってみてはいかがでしょうか。 [第45号担当 千坂]